

国際交流事業部

活動名	第33回国際交流サロン	活動	<input checked="" type="checkbox"/> 定例 <input type="checkbox"/> 不定期
活動会場	アネックスパル法円坂 7階なにわの宮ホール	報告者	古矢 弘道
活動月日	2月28日(日)	推進リーダー	古矢 弘道
活動内容	高大語学系受講生と外国の方々との交流 (下記詳細)		
スタッフ名	西川、大川、武内、片山、古矢 (5名)		
参加者	高大語学系受講者及び外国の方々 117名 : (内主催側5名)		

活動概要 (コメント)

アネックスパル法円坂7階のなにわの宮ホール、3階の和室を使用して大阪府高齢者大学校(以下高大という)とSAネット大阪の共催という形で開催しました。今回は高大生の社会への参加活動の一環として、基礎英会話科②クラス、英会話交流を楽しむ科①クラス、フランスの魅力と初めてのフランス語を楽しく学ぶ科及び国際文化交流科受講生76名と外国の方々36名、スタッフ5名の総勢117名が参加。

午前中は日本の文化紹介と体験という事でお茶、書道、折紙、けん玉、福笑いなどを通して高大受講生と外国の方々との交流。お昼は班別に分かれて食事をしながらの交流、そして好きな日本語はどんな言葉ですかという外国の方への笑いを誘うインタビューがあり、午後は大道芸南京玉すだれ、フィリピンの踊り、阿波踊りの演技披露と飛び込み参加。その後、日ごろ使ったことがない小道具を使って出演者と一緒になっての体験で大いに盛り上がり、受講生、外国の皆さんは大満足で終日笑顔が絶えない国際交流サロンとなりました。



書道の体験風景



大道芸南京玉すだれの体験風



阿波踊りの出演者と外国の

所感

このような大人数でのイベントは久しぶりであり、日本の伝統文化の紹介というテーマでの楽しそうな受講生、貴重な経験をした外国の方々の姿を見ていると開催して良かったという気持ちが湧きあがってくる。

いろいろな意味を含めて、現在の国際交流サロンのあり方の見直しの必要性がさらに強くなった。

当日のスライドショーこちらから案内します。

<https://picasaweb.google.com/109446384240960015323/332016228>